

倉敷市立庄中学校 部活動に係る活動方針

1 目 標

- (1) 生徒が自主的、自発的に活動することによって自主性や課題解決能力を育成する。
- (2) 部活動として他の部員と活動することにより、協調性や責任感、連帯感などを育て、また努力による達成感や充実感を感じられるようにする。
- (3) 互いに競い、励まし、協力する中で友情を深めるとともに、学級や学年を離れて仲間や指導者と密接に触れ合うことにより学級内とは異なる人間関係の形成を勉強する。

2 本年度の部活動

(1) 休養日及び活動時間について

- ① 休養日 平日：水曜日（朝、放課後）

休日：土曜日か日曜日

（大会、大会1週間前は、土・日ともに活動可。ただし、休養日を他の日に振り替える。）

（土日月の3連休の場合、土日活動して月を休養日にすることができる。）

- ② 活動時間 平日：2時間程度

休日：3時間程度

（活動時間は実際に活動している時間で移動・準備・片付け・練習試合などの試合間・審判をしている時・ミーティング等の時間は含めない。）

- ③ その他

- ・定期考査1週間前（土日含む）は部活動を行わない。
- ・夏季休業日はお盆を中心に3日以上連続の休養日をとる。冬季休業日は年末年始を中心に3日以上連続の休養日をとる。学年末・学年始休業日は2日以上連続の休養日をとる。
- ・大会1週間前で下校時刻を超える場合は、「延長承諾書」を提出する。

(2) 大会参加、県外遠征等

- ・校外で活動する場合は「校外活動届」を提出する。また、大会に参加する場合は主催団体を、県外遠征等を計画する場合は詳細にその予定を明記し、許可をとる。
- ・部活動懇談会や配布文書で、大会や遠征の予定を早めに保護者に連絡する。

3 その他

(1) 設置部活動

野球・サッカー・陸上競技・ソフトテニス（男女）

バスケットボール（男女）・バレーボール（女）・吹奏楽・美術

(2) 部活動顧問者会

4月 部活動の顧問決定、共通ルールの確認

随時必要があれば開催する。

(3) 部費の取扱

生徒会の部費については、各部で必要な物品購入の予算案を提出し、生徒総会にて承認後に支給額を決定する。

各部で部費を集金する場合は、半期ごと、もしくは年度末に保護者に会計報告を行う。

(4) 部活動指導記録簿の記入について

休日の活動終了後、部活動指導記録簿に活動内容を記入する。